

特集

市民の安全・安心な

冬の暮らしの確保

～昨年度の大雪を踏まえて～

令和3年度 大雪の概要

これまでにない
降雪パターン

最大積雪量 過去最大を更新

昨年度は、1月～2月に計3回にわたり短期集中的な大雪、暴風雪に見舞われました。累計降雪量は621cmであり、例年に比べて、やや多い程度にも関わらず、最大積雪量は172cmで観測史上最大を更新しました。

1月中旬には、重く湿った降雪が強固に固まり、車道が一気に閉塞したため、排雪作業の効率が落ち、除排雪機械やオペレーターなどの除排雪体制の限界を超え、排雪作業が追い付きませんでした。その結果、道路幅員が狭くなり、路面状況も悪化したため、車両の交差が困難な状況などにも大きな影響が生じました。

令和3年度の冬は、80cmを超える降雪が2回もあるなど、短期集中的な降雪パターンとなり、除排雪体制の限界を超え、市内各所での交通渋滞の発生や公共交通機関の運休、自治会排雪の遅れなどにより、市民生活に大きな影響を及ぼし、多大なご迷惑をおかけいたしました。

このことから、市では昨年度の大雪時に生じたさまざまな問題を洗い出し、今後の大雪時の対応について検討を進めました。検討結果は、今後、除排雪を始めとする各行政サービスに反映していきます。

今回の特集では、市民の安全安心な冬の暮らしを確保するために、昨年度の大雪を振り返り、今後の大雪時の対応についてお伝えします。

☎ 383-5900

【詳細】土木事務所雪対策課

累計降雪量 歴代TOP5

順位	年度	累計降雪量
1位	昭和60年	867cm
2位	平成16年	792cm
3位	昭和55年	778cm
4位	平成7年	778cm
5位	平成10年	755cm
~~~~~		
14位	令和3年	621cm
平均(過去42年間)		579cm

### 最大積雪量 歴代TOP5

順位	年度	最大積雪量
1位	令和3年	172cm
2位	平成24年	167cm
3位	平成7年	163cm
4位	平成16年	153cm
5位	昭和60年	150cm
平均(過去42年間)		118cm

土木事務所観測  
観測を開始した昭和55年からの記録

詳細は、下のQRコードから「令和3年度の大雪に関する検証結果報告書」をご覧ください。



大雪時における

## 今後の対応

市では、昨年度の大雪を踏まえて、雪対策庁内会議を開催し、今後の対応について検討しました。

### 除排雪体制の強化

#### ▼優先する路線を明確化

これまででは、雪堆積場につながる路線を最優先とし、状況に応じて運搬排雪を実施してきましたが、今後は、昨年度の道路やバスの運休状況などを踏まえ、通行の確保を優先する路線を明確化します。

#### ▼国や北海道などによる支援体制の強化

昨年度は、国や北海道、市外事業者へ支援を要請し、運搬排雪の支援を受けたことで、市内の排雪作業が一気に進みました。  
今年度は、すでに国や北海道などへ支援体制の継続について要請しました。今後は大雪時の速やかな支援につなげていきます。

### 情報発信の強化

#### ▼プッシュ型による情報発信

#### 【生活関連情報】

除雪の出動予定や運搬排雪の実施済み路線、ごみ収集の休止、バスの複数路線の同時運休など市民生活への影響が大きい情報は、これまでの情報発信の方法に加え、無料通信アプリケーション「LINE E」によるプッシュ型の情報発信を今年度から試験的に行います。通知を受け取るためには、江別市公式アカウントの「友だち登録」が必要です。下のQRコードからご登録ください。

### 自治会排雪

昨年度は、大雪に伴う自治会排雪の延期・日程変更の情報が自治会内うまく伝わらないケースがありました。今後は、自治会排雪を実施している江別環境整備事業協同組合のホームページに、実施済みの地区や翌日の実施予定地区などを掲載するよう検討を進め、試験的に運用を開始します。

### 主な検討事項

- 1 除排雪体制の強化
- 2 情報発信の強化
- 3 自治会排雪
- 4 ごみ収集
- 5 バスの運休
- 6 小中学校の通学路・学校周辺の除雪

### 通行の確保を優先する路線

- ①雪堆積場につながる路線
- ②主要な東西交通を確保する路線
- ③通行の確保を優先するバス路線
  - ・ 駅につながるバス路線
  - ・ 地域の孤立を防ぐバス路線
  - ・ 通行が困難になりやすいバス路線



## 3月上旬まで(予定) 雪堆積場の開放

### ● 雪堆積場所と利用時間

- ① 石狩川雪堆積場 6時～18時 (工栄町 旧国道337号沿い)
- ② 1号線雪堆積場 9時～18時 (杜の美江別自動車学校横)
- ③ 13丁目雪堆積場 9時～18時 (大麻13丁目通り沿い)
- ④ 豊幌雪堆積場 (幌向川右岸) ※ 利用時間は、江別除雪センター(☎381-6622)へお問い合わせください

### ※ 年末年始の雪堆積場の開放

- (開放時間はいずれも9時～18時)
- 12月31日… ③ 13丁目のみ開放  
1月1日… ① 石狩川のみ開放  
1月2日… ② 1号線のみ開放  
1月3日… ③ 13丁目のみ開放

・ 使用は無料ですが、利用許可証が必要です。  
・ 日曜日は隔週休みです。詳細は、右のQRコード(江別市雪情報総合案内)からご確認ください。



### ● 利用許可証の発行方法

下記(A)～(C)を持参し、江別除雪センターで申請してください。申請書は右のQRコードから入手できます。  
(A) 搬入車両の車検証(写し可)  
(B) 市内の雪運搬の事実が確認できるもの  
(C) 認印  
※令和元年度以降発行の許可証は5年間有効



### 【防災関連情報】

気象警報や災害級の大雪に関する情報、通行止め情報など、市民の安全に関わる情報は、LINEや各種SNS、防災情報提供サービスにより発信します。防災情報提供サービスでメールを受信するには、下のQRコードから空メールを送信してください。



自治会排雪

## 大雪時のごみ収集

昨年度は、悪天候による、道路状況の悪化やクリンセンターへつながる道路（八幡8号道路）の通行止めなどの影響により、ごみ収集が休止となりました。市ホームページやSNS、防災情報提供サービス（メール）を用いて情報発信を行いました。ごみ収集に関する情報が皆さまに伝わらないケースがありました。今後は、LINEによる情報発信も追加します。また、大雪時のごみ収集方法を取り決めます。

### 大雪時のごみ収集方法

収集車が生活道路に入れない場合でも、可能な限り収集を行います。収集できない場合は休止します。休止後の収集体制は以下のとおりです。

**大雪当日の収集地区：**翌日に収集

**大雪翌日の収集地区：**翌々日に1日延期して収集

※ 詳細は、ごみ収集の休止が生じた場合に、市ホームページやLINE などでお伝えします。

## 路線バスの運休

大雪時に道路状況が悪化した場合は、バス事業者からの要望に合わせて、その都度対応を検討していましたが、昨年度は市の除排雪体制の限界を超えたことから、除排雪が追い付かず、バスの運休が長期化しました。

### ▼優先するバス路線を決定

昨年度のバスの運休状況を踏まえ、バス事業者の意見に基づいて選定したバス路線の確保を優先します。

### 優先するバス路線



#### ①駅につながるバス路線

交通結節点となる駅とつながる路線

#### ②地域の孤立を防ぐバス路線

文京台方面や東光町方面などの地域の孤立を防ぐ路線

#### ③通行が困難になりやすいバス路線

大雪時にバス通行ができなくなることが多い路線

### ▼運休情報の発信

これまで、運休情報はバス事業者による情報発信が中心でしたが、災害級の大雪時の情報発信を強化するため、市ホームページでのお知らせに加え、LINEを活用し、皆さまへ速やかに情報を発信します。

## 小中学校の通学路・学校周辺の除雪

### ▼通学路緊急点検

昨年度は、教育委員会と建設部職員による通学路の緊急点検を実施し、危険箇所の点検、砂まき、歩道路面のごぼこの除去などを行いました。今後、災害級の大雪時には、これまでの対応に加えて、市役所全体から除雪支援に対



応する職員を動員し、市職員による作業体制の確立について検討しています。※作業は、人力除雪などに限ります

### ▼朝方の降雪への対応

市内の除雪作業は、朝の通勤・通学を考慮し、おおむね午前7時までに作業が完了するよう、午前0時までに出勤しています。そのため朝方の降雪への対応は難しい状況です。

今後、歩行に支障が生じる降雪と判断した場合は、学校周辺の通学路や駅周辺、公共施設周辺の歩道除雪の最終出勤時間を午前3時とし、朝方の降雪に少しでも対応できる体制づくりを進めます。※夜間に運搬排雪の予定がある場合は、作業状況により対応できない場合があります

### ▼現在の検討事項

小中学校では、通学路の歩道除雪の状況把握が難しく、休校の判断に苦慮しているため、除雪機械にGPS機器を搭載し、学校が歩道除雪の進捗状況を確認できるようにするなど、デジタル技術を活用した対応方法を検討しています。

## 冬の公園は、雪山・落雪・雪穴に注意!

(詳細) 江別環境整備事業協同組合 ☎ 381-6622 / 都市建設課 ☎ 381-1045

冬の公園は、雪山や落雪などの危険が潜んでいます。道路沿いにできた高い雪山や、雪穴のできやすい大型遊具周辺など、危険と判断される場所には立入禁止テープや注意看板を設置していますが、遊んでいるお子さんを見かけましたら、注意喚起にご協力ください。

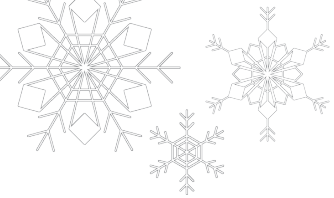


## 重機で、調整池や公園への雪入れ禁止

(詳細) 治水課 ☎ 383-5900 / 都市建設課 ☎ 381-1045

調整池・公園のフェンス、遊具、樹木などが破損し、多額の修繕費がかかるほか、子どもたちに危険がおよぶ可能性があります。なお、各家庭で間口除雪などを業者へ依頼している場合は、留意する旨を業者へ伝えるようお願いいたします。





# 市民の安全・安心な 冬の暮らしの確保

今年度の除排雪業務は、これらの検証結果を踏まえて進めていきます。雪対策に係る検討は、今年度で終わるものではなく、今後も継続して検証を進める必要があります。今年度の除排雪事業の実施後には、新たな課題を洗い出し、さらなる検討を進め、次年度以降の除排雪事業に反映し、市民の安全・安心な冬の暮らしの確保に向けて、検証を継続していきます。

また、除排雪業務を主に担う建設業の人手不足や高齢化などの課題のほか、従業員の確保や労働環境の改善にも取り組んでいく必要があります。昨年度のような大雪時には、全ての道路交通の確保に至らないケースが生じる場合があります。皆さまにはご不便やご苦勞をおかけすることとなりますが、ご理解とご協力をよろしくお願い致します。

## 市からのお願い

市では、道路交通を安全、安心にすることに重点を置き、床（固まった雪の層）を削るかき分け除雪を採用しています。しかし、それだけでは安全、安心な道路を保つことができません。

皆さまには、以下の内容など、雪に関する生活上のルールやマナーを守っていただくようお願いいたします。

### 置き雪処理のご協力をお願いします

新雪除雪による玄関前などの間口の置き雪処理は、ご負担をお掛けしますが、皆さまのご協力をお願いします。

家庭用除雪機を使用する場合や、除雪業者に依頼する場合、近隣へ配慮し道路をふさいだりしないよう、適切に処理しましょう。

### 路上駐車はやめましょう

路上駐車があると、道路全体が除雪できない、置き雪の均等化がさらに難しくなる、朝7時までに除雪が完了しないなどのおそれがありますので、やめましょう。

### 道路への雪出しはやめましょう

除雪後の道路への雪出しは、通行に支障をきたし危険です。自治会排雪の際の雪出しは、作業の遅れの原因となり、ほかの自治会の日程にも影響が出てまいります。

## 市道・雪に関するお問い合わせ先

江別除雪センター（工栄町19-1） ☎ 381-6622 ※5時から20時まで

## 国道・道道の除雪に関するお問い合わせ先

国道

- ・12号/337号/275号（新石狩大橋～当別境）  
札幌道路事務所当別分庁舎 ☎ 0133-23-2074
- ・275号（札幌市境～新石狩大橋手前）  
札幌道路事務所 ☎ 011-854-6111

道道

空知総合振興局札幌建設管理部当別出張所 ☎ 0133-23-2220

## 災害級の大雪時、 不要不急の外出 はお控えください



災害級の大雪により、大規模な立ち往生や交通障害が発生する恐れがある場合は、不要不急の外出をお控えいただきますようお願いいたします。

災害対策、万全ですか？

## 冬の災害に備えて

【詳細】危機対策・防災担当  
☎ 381-1407



冬に地震が起きた場合や暴風雪などに備えて、夏とは違う防災対策が必要です。ご家庭でも、冬の災害への備えを確認しましょう。

### ◆ 備蓄品の確認をしましょう ◆

地震や暴風雪の影響で、停電が発生する場合があります。暖房器具や給湯設備が使用できなくなる可能性があります。体が極度の低体温になると生命が脅かされる場合がありますので、乾電池式のポータブルストーブやカセットガスコンロなどを備蓄しておくことが重要です。



### ◆ 冬道での立ち往生に備えましょう ◆

大雪の影響で車が立ち往生してしまった場合、降り積もる雪で排気管がふさがり、エンジンをかけていると排気ガスが車内に流入し、一酸化炭素中毒になるおそれがあります。エンジンを切らなければならない事態に備え、防寒着、カイロ、長靴、手袋、スコップ、けん引ロープなどを車に用意しておきましょう。



### 気象・交通情報の確認はこちらから

冬期間は、こまめに気象情報や道路情報などを確認し、悪天候の時は不要不急の外出を控えることも大切です。

【札幌管区気象台】

<http://www.jma-net.go.jp/sapporo/>

【江別市防災情報】

<http://bousai.city.ebetsu.hokkaido.jp/>

【北の道ナビ】

<http://northern-road.jp/navi/>

